

# しるつめ草

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/tsuoka/>

横浜市立都岡中学校

旭区川井宿町32-2  
電話045-953-2301  
令和5年2月27日発行 第11号



## 「一つの才能」

校長 佐久間桂一

今年の寒さも厳しく、背中を丸めて下を向いて歩いておりましたが、朝の鳥のさえずり、夕方の日の長さ、やはり今年の春も着実に近づいてきている、と気づかされます。世の中がどのような状況であっても、時間はとどまることがなく、いよいよ、まとめの時期を迎えようとしています。

皆さんは、制限のある中でも4月からこれまでいろいろなことに挑戦してきました。そんな皆さんに、将棋のプロ棋士、羽生善治さんの言葉を紹介したいと思います。

羽生さんですが、若いころから様々なタイトルを取って一時は、7冠(当時のすべてのタイトル)を持ち、すべてに永世の称号が付きました。そして国民栄誉賞も手にします。しかし、年を重ねるごとにタイトルを失っていきます。最後はあと1回タイトルを取れば100回というところで、ついに無冠となってしまいます。2021年には、A級(プロ将棋の最高峰のグループ)からも陥落してしまいました。年齢も50歳を過ぎ、現在は藤井聡太さんらの若い棋士たちが脚光を浴びています。羽生さんの時代も終わりと将棋界でささやかれています。そんな中で現在、王将戦の挑戦権を得て、藤井聡太さんと王将のタイトルをかけた七番勝負をしている最中です。お互いに二勝同士となっています。その羽生さんの言葉ですが、「何かに挑戦したら確実に報われるのであれば、誰でも必ず挑戦するだろう。報われないかもしれないというところで、同じ情熱、気力、モチベーションをもって継続しているのは、非常に大変なことであり、私はそれこそが才能だと思っている。」報われないかもしれないところでも頑張ることができるのが才能だ、と言っています。この言葉は勝負や順位、合否等の結果の先にある、生き方について教えてくれているように思います。これからの人生の中で、誰でも何かに挑戦する時が来ます。その時、この羽生さんの言葉を思い出して、皆さんが持つ才能を信じて頑張ってみるのも一つかと思えます。

今もなお、制限がある学校生活が続いておりますが、教職員一同、今後も生徒のために力を尽くしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

## 旭区個別支援学級合同学芸会

1月30日(月)、旭公会堂で合同学芸会が開かれました。この2年はコロナ禍で開催中止や校内発表だったのですが、今年の3年生にとっては初めて最後に公共の大きなホールでの発表を体験することができました。

本校は「私は最強」と「ブリザード」の歌とダンスを発表しました。何をやるかの企画の段階から自分たちで考え、何を担当するか、どう動くか、振り付けはどうするか…全て自分たちで作りました。振り返りの感想からは『みんなときょうりょくして、れんしゅうしてほんばんにたてたので、みんなのきずながまた一つふえたきがします。』と、とても充実した体験ができたことが伝わってきます。

廊下に作成した旗や当日の写真が掲示してあります。来校された折にはぜひ、4組の前にお立ち寄りください。



## 税の標語「税務署長賞」

保土ヶ谷間税会が主催する「第11回税の標語」コンクールにおいて、本校3年生の佐藤羽乃さんの作品が、1287件の応募の中で最優秀にあたる税務署長賞に選ばれました。1月23日には、保土ヶ谷税務署長と会長が来校し、校長室で佐藤さんに表彰状が渡されました。

税務署長賞：佐藤羽乃さんの作品

『税金を納めることで協力だ みんなでつくろう 明るい未来』

### 3月の主な予定 (完全下校17:30)

- 1日(水) 専門委員会
- 2日(木) 全校評議会
- 6日(月) 卒業式予行
- 8日(水) 第50回卒業証書授与式
- 13日(月) 青春の集い
- 15日(水) 2年修学旅行保護者説明会
- 22日(水) 1年百人一首大会、2年学年体育
- 23日(木) 2年百人一首大会、1年学年体育、大掃除
- 24日(金) 修了式
- 25日(土) ~4月6日(木) 春休み

※4月7日(金) 始業式・入学式

